

報道関係者各位

『ウォータースタンドレポート 2024』発行について

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2025年3月14日（金）に2024年6月期における当社のサステナビリティ活動を取りまとめたレポート『ウォータースタンドレポート 2024』を発行いたしました。



■2024年度版活動レポート「ウォータースタンドレポート 2024」に込めた思い

『ウォータースタンドレポート 2024』では、2024年6月期における当社のサステナビリティに関する取組をまとめ、コーポレートメッセージ「今日よりもっと、清んだミライへ」を実現するための2025年6月期からのトピックスとして「こどもとミライを応援するウォータースタンド」への転換についてお伝えしています。

当社は2030年までに日本の使い捨てプラスチックボトル30億本を削減することをミッションに掲げ、この目標を実現するためにマイボトルを携帯する文化を創ることをビジョンに掲げています。このミッションとビジョンを達成するために、「ミライの世代」を最も大切なステークホルダーと位置付け、「ミライの世代」へより良い地球環境を引き継ぐためのお客さまや地域社会との共創を経営戦略の柱としています。

当社1社でできることには限りがあり、多くのパートナーの皆様との協働が欠かせません。気候変動対策には、夏の暑さによる熱中症を回避する「適応策」と大量生産・大量消費による温室効果ガス排出を抑制し気温上昇を抑制する地球温暖化の「緩和策」の両輪が欠かせません。そこで当社では、パートナーの皆様と共に「マイボトルへの給水」が可能な「給水スタンド」10万台の設置を全国で進め、適応策の重要アクションである「水分補給」と緩和策につながる「3R推進」を同時に実施し脱炭素を実現するライフスタイルの転換に寄与します。

レポート後半では、当社のマテリアリティと共に、事業を通じて取り組む使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制・水分補給による熱中症予防・健康増進などに対する成果をご報告しています。

「世代を超えてより良い地球環境を引き継ぐために今日をどのように暮らすか」について、「ウォータースタンドレポート 2024」を通じて多くの皆様と対話し一歩ずつ共創して参ります。

https://waterstand.co.jp/dcms_media/other/waterstand_report_2024.pdf

■「こどもとミライを応援するサーバー」設置の取組概要

当社は2024（令和6）年7月から、レンタル契約頂く全ての「ウォータースタンド」を「こどもとミライを応援するサーバー」とし、レンタル契約台数の2%分の「ウォータースタンド」を「こどもとミライを応援するサーバー」として「こども」の「ミライ」を育む場所に「無料給水スタンド」として設置する活動を開始しました。

夏の暑さが年々激化するなか、熱中症予防に向けた水分補給とワンウェイプラスチック削減による脱炭素を両立する「こどもとミライ」を応援する取組です。マイボトルをお持ちの方であれば誰でも無料で給水が可能です。

SPECIAL FEATURE

今もミライを、事業を通じてこども達のより良い環境を創り出したい

2024年7月から、レンタル契約頂く全ての「ウォータースタンド」を「こどもとミライを応援するサーバー」とし、レンタル契約台数の2%分の「ウォータースタンド」を「こどもとミライを応援するサーバー」として「こども」の「ミライ」を育む場所に「無料給水スタンド」として設置する活動を開始しました。

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」の特徴

「ウォータースタンド」は、浄水型ウォーターサーバーであり、いつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

社会課題解決に貢献する「ウォータースタンド」

2024年7月現在、全国の自治体・教育委員会・水道局と105の協定を締結し、使い捨てプラスチック削減やSDGs推進、脱炭素社会の実現など各地域の課題解決に向け協働しています。

3,384台

PARTNERSHIP

パートナーとの連携による価値共創

各社2024年度「ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業」

環境省が推進する「ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業」において、環境省の協力を得て、使い捨てプラスチック削減と脱炭素社会の実現に向け協働しています。

環境省が推進する「ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業」において、環境省の協力を得て、使い捨てプラスチック削減と脱炭素社会の実現に向け協働しています。

■特集：パートナーとの連携による価値共創事例について

当社は、環境省の令和6年度ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業で佐賀県唐津市と連携・協働しています。同事業はごみの元になる使い捨てプラスチックボトル削減にとどまらず、生物多様性の保全や環境学習といった多様な効果が期待できるとして採択にいたりしました。

当社は2025年2月末現在、全国の自治体・教育委員会・水道局と105の協定を締結し、使い捨てプラスチック削減やSDGs推進、脱炭素社会の実現など各地域の課題解決に向け協働しています。今後もマイボトルの給水できる環境整備にとどまらず、出前授業や実証実験のサポート、デジタル・AIによる給水の呼びかけや行動変容の見える化などにより、全国の地域において住民や事業者・行政と共に課題解決に向けた取組を推進していきます。

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、いつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組み

「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 5月	上野村 (群馬県)	2022年 9月	諏訪市 (長野県)
2019年 9月	妻山町 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 5月	町田市 (東京都)	2022年10月	木更津市 (千葉県)
2019年11月	新沢市 (埼玉県)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)	2022年10月	行田市 (埼玉県)
2020年 1月	京都市 (京都市)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)	2022年11月	広島市 (広島県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)	2022年11月	塩谷町 (栃木県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 6月	田川市 (福岡県)	2022年12月	坂東市 (茨城県)
2021年 1月	羅林市 (群馬県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 6月	日野市 (東京都)	2022年12月	富田林市 (大阪府)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年12月	重方市 (福岡県)	2022年 6月	横濱市 (神奈川県)	2023年 1月	蓮田市 (埼玉県)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)	2022年 7月	新田市 (茨城県)	2023年 1月	品川区 (東京都)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 7月	佐倉市 (千葉県)	2023年 1月	一宮町 (千葉県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)	2022年 8月	川口市 (埼玉県)	2023年 2月	足立区 (東京都)
2021年 4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)	2022年 8月	*前谷市 (埼玉県)	2023年 2月	赤川町 (神奈川県)
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 3月	川崎町 (福岡県)	2022年 8月	小美玉市 (茨城県)	2023年 2月	札幌市 (北海道)
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	多摩市 (東京都)	2022年 8月	狛江市 (東京都)	2023年 2月	豊岡市 (兵庫県)
2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)	2022年 8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)	2023年 3月	流山市 (千葉県)
2021年 6月	魚岡市、魚岡市教育委員会 (京都市)	2022年 4月	前取町 (大阪府)	2022年 9月	東村山市 (東京都)	2023年 4月	放出市 (香川県)
2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 4月	明和町 (三重県)	2022年 9月	小金井市 (東京都)	2023年 4月	清津市 (佐賀県)
2023年 4月	鹿屋市 (鹿児島県)	2024年 3月	軍大和市 (東京都)	2024年10月	府中市 (広島県)		
2023年 5月	鎌倉区 (東京都)	2024年 3月	豊岡市教育委員会 (兵庫県)	2024年10月	今治市 (愛媛県)		
2023年 5月	神奈川県	2024年 4月	戸田市 (埼玉県)	2024年11月	福岡市、福岡市教育委員会 (鳥取県)		
2023年 5月	三洲町 (奈良県)	2024年 5月	佐世保市、佐世保市教育委員会、佐世保市水道局 (長崎県)				
2023年 6月	廿日市市 (広島県)	2024年 5月	千葉県				
2023年 6月	門真市 (大阪府)	2024年 6月	富代町 (埼玉県)				
2023年 7月	かずみがうら市 (茨城県)	2024年 6月	伊万里市 (佐賀県)				
2023年 8月	川越市 (埼玉県)	2024年 6月	厚木市 (神奈川県)				
2023年 8月	袖ヶ浦市 (千葉県)	2024年 6月	那須町 (栃木県)				
2023年 9月	滋賀県	2024年 7月	大和市 (神奈川県)				
2023年10月	北本市 (埼玉県)	2024年 7月	山形県				
2023年10月	開成町 (神奈川県)	2024年 7月	甲賀市 (滋賀県)				
2023年11月	三浦市 (神奈川県)	2024年 7月	西東京市 (東京都)				
2023年11月	坂出市教育委員会 (香川県)	2024年 8月	朝霞市 (埼玉県)				
2023年12月	米原市 (滋賀県)	2024年 8月	四街道 (千葉県)				
2024年 3月	御前崎市 (静岡県)	2024年10月	京田辺市 (京都府)				
2024年 3月	蓮田市 (神奈川県)	2024年10月	国分寺市 (東京都)				

*2022年4月 春日部市 完了
*2024年4月 渋谷区 完了

2025年 2月28日時点

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 66 拠点 2025 年 2 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL：048-657-6731 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>